

JUICE-JAPAN WG 木星氷衛星探査計画 — JUICE ミッション — Jupiter Icy Moons Explorer “JUICE”

○ 齋藤義文（宇宙研） 佐々木晶（大阪大学） 東原和行（宇宙研） 藤本正樹（宇宙研）
Y. Saito, S. Sasaki, K. Tohara and M. Fujimoto

JUICE とは、ESA が 2012 年 5 月に選定した L クラス計画であり、2022 年打ち上げ、2030 年木星系到着、2032 年ガニメデ周回軌道投入の予定である。木星到着後、まずは木星周回軌道から木星系の観測を実施し、ガニメデ周回軌道投入後はガニメデという太陽系最大の氷衛星の精査を行う。サイエンス・テーマは（１）巨大ガス惑星の世界の理解（２）氷衛星（ガニメデ、エウロパ、カリスト）の探査である。A0 とその後の選定を経て決まった JUICE に搭載される 11 観測機器提供チームのうち、３つの機器（RPWI, GALA, PEP/JNA）については小規模プロジェクトの枠組みで日本からハードウェアの一部を提供する事になり、２つの機器（JANUS, J-MAG）についてハードウェアの提供は無いがサイエンス Co-I として参加することとなった。海外が主体となる極めて魅力的な大型計画へ日本から機器提供という形で参加することは今後とも活用されるべきである「海外計画への参加」という枠組みであり JUICE はその先駆けとなる

